

- [成果情報名] ローダンセマムとの交雑による薄桃花のマーガレット属間雑種「伊豆 48 号」
- [要 約] 薄桃色の花色、半八重咲きの鉢物用マーガレット新品種「伊豆 48 号」を育成した。本品種は先に育成された「ビジューマム ローズクオーツ」、「ビジューマムガーネット」と同時期に出荷が可能な新しいマーガレットとローダンセマムの属間雑種品種である。
- [キーワード] 鉢物、マーガレット、新品種、交配育種
- [担 当] 静岡農林技研・伊豆農研セ・生育・加工技術科
- [連絡先] 電話 0557-95-2341、電子メール agriizu@pref.shizuoka.lg.jp
- [区 分] 関東東海北陸農業・花き
- [分 類] 技術・普及
-

[背景・ねらい]

鉢物用マーガレットは、静岡県東部地域の鉢物主力品目として生産されており、市場や産地から、多彩な花色や新しい特徴を持ったオリジナル性の高い品種の育成が求められている。これまでに、マーガレットとローダンセマムの交配により「ビジューマム」2品種を育成しており、この2品種とセット販売が可能な新しい花色の新品種を育成する。

[成果の内容・特徴]

- 1 育成経過：2018年に静岡県農林技術研究所伊豆農業研究センターにおいて、マーガレット育成系統「08-23-1-X01」を種子親、ローダンセマム「保存系統」を花粉親として交配を行った。交配後に胚珠培養*¹を行って得た2個体を優良個体として選抜した。選抜個体に「I18-28-02」の系統名を付与して増殖し、所内および現地ほ場で生育、開花特性に注目して選抜を行った。その結果、「I18-28-02」は鉢物用品種として有望性が認められたため、育成系統候補「伊豆 48 号」とした（図1）。

* 1 胚珠培養：将来種子となる部分（胚珠）を子房から取り出し培養すること

- 2 生育特性：「伊豆 48 号」は、薄桃花、半八重咲き、小中輪タイプの品種で、「ビジューマム ローズクオーツ」、「ビジューマムガーネット」と同時期に開花する（表1、表2）。
- 3 現地適応性：「伊豆48号」は、現地試験においても良好な生育を示し、コンパクトな草姿で、新規性が高いことから鉢物用品種として評価が高かった（表2、図2）。

[成果の活用面・留意点]

- 1 本品種は、マーガレットとローダンセマムの交雑で育成された属間雑種*²品種である。先に育成された属間雑種品種「ビジューマム ローズクオーツ」、「ビジューマムガーネット」と同時期に開花するため、花色シリーズとしてのセット販売が可能である。

* 2 属間雑種：生物分類上で異なる属（genus）に分類される生物の間での交雑によりできた雑種。一般的に両親が遠縁なほど交雑が難しいため、種間雑種に比べて雑種の作出が困難である。

- 2 種苗法による品種登録出願を検討しており、栽培にあたっては静岡県との許諾契約が必要である。

[具体的データ]

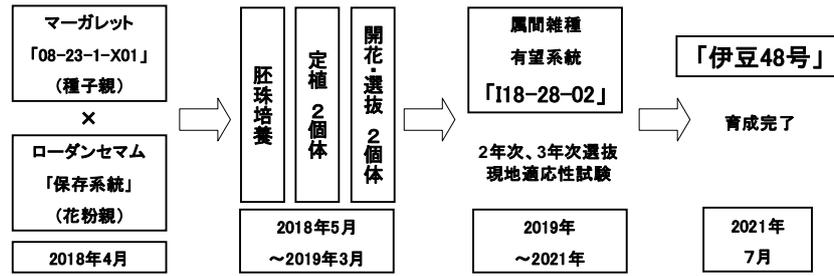


図1 マーガレット「伊豆48号」の育成経過

表1 「伊豆48号」の生育開花特性（2020年、所内試験）¹⁾

品種・系統名	開花日 (月/日)	花色	花型 ²⁾	草丈 (cm)	株張 (cm)	一次 分枝数	花蕾数	花径 (mm)
伊豆48号	4/2	薄桃	半八重	29.8	24.4	6.0	26.3	47.2
ビジューマム ローズクォーツ ³⁾	4/12	赤紫	半八重	39.3	33.7	5.0	41.0	45.3
ビジューマム ガーネット ³⁾	4/15	赤	一重	39.2	26.8	6.7	28.7	43.7

1) 2020年11月12日挿し芽、12月3日定植、12月16日摘心、無加温栽培

2) 品種登録特性基準により記載

3) 対照品種

表2 「伊豆48号」の生育開花特性および現地生産者の評価（2021年、現地試験）¹⁾

品種・系統名	花色	花型	開花 時期	草型 ²⁾	草丈 ²⁾	分枝の 粗密 ²⁾	頭花の 直径 ²⁾	現地生産者の評価	評価 ³⁾
伊豆48号	薄桃	半八重	3月中旬	丸型	極低	粗～中	小～中	既存品種にない花色で良い (z, y, x, w, v, u, t) コンパクトな草姿 (z, y, x, v, u) 供試した系統で最も栽培が容易 (z, y)	◎
ビジューマム ローズクォーツ ⁴⁾	赤紫	半八重	3月中旬	丸型	極低	粗～中	小～中	—	—
ビジューマム ガーネット ⁴⁾	赤	一重	3月中旬	丸型	極低	中	小	—	—

1) 現地生産者：伊豆の国市(z)、沼津市(y)、三島市(x, w)、富士市(v, u)、富士宮市(t)、2020年11月12日に挿し芽、12月6日に挿し芽発根苗配布、12月上旬定植

2) 品種登録特性調査基準により記載

3) ◎：有望

4) 対照品種



図2 「伊豆48号」の花型(左)と開花時の草姿(右)

[その他]

研究課題名：伊豆特産花きの新品種育成と特性解明

予算区分：県単

研究期間：2021～2025年度

研究担当者：勝岡弘幸、藤井俊行、加藤智恵美、馬場富二夫